

学校名	城山小学校		
ホームページURL www.city.nagano.nagano.jp/school/joyamajs/	児童・生徒数 497 名		
(1) テーマ 「長野市の福祉について考えよう」 テーマの分類 (①ーオ) 下記の欄外記載事項を参照してください。	(2) 活動の単位に○をつけてください 学級・同一学年・3～4年 5～6年・学校・ その他 () 該当学年 6 年 (回答可能な場合)		
(3) 活動のねらい 「老人保健施設訪問してお年寄りとの交流活動を通して、実際に車椅子を動かしたり、体を動かすづくした老人体験活動や老人保健施設の人たちが安全に外へ出かけられる場所を調査する活動により、の人たちと心のふれあいを深めたり、老人保健施設の人たちにとって、暮らしやすい長野市にするにはどうしたらよいかを考え合ったりすることができる。			
(4) 活動の実際 (活動内容、学習方法、学習形態、学習環境等) ①老人保健施設を訪問してお年寄りとの交流活動 ②ダンベルで活動しづらくする老人体験、車椅子で老人保健施設の人々と公園や学校への散歩等。 ③老人保健施設の人たちが安全に外へ出かけられる場所はどこがよいかを、学校、商店街、乗り物を使って行ける所、七福神 (近くの神社)、城山周辺グループでの調査活動。 ④パソコンを使った活動のまとめ、発表、いろいろな機関への発信。 時数 (63)			
(5) 指導体制 (校内体制、地域人材の活用、安全面での配慮等) ・校内体制として、学校全体で取り組んでいけるような職員構成を工夫していくと共に、T・Tによる支援のあり方を検討していく。 ・地域人材の活用として人材バンクを作っていく。			
(6) 指導上の留意点 (時間数の取り扱い、各教科との連携、家庭・地域との連携等) 時間数については、土曜日を中心として、不足の時間数を月から金の中で実施している。地域との連携では、国際理解教育でモンゴルとの交流に関わって、長野在住のモンゴルの方々とのふれ合いをしたり、善光寺、仲見世、りんご農園との方々から学習に活用させていただいたりしている。			
(7) 評価 (基本的な考え方、評価の内容及び方法、評価の実際) ・個々の生きる力が育つための見返しの場を設定。 ・見返しを発表するとともに、友達と共感し合える場の設定。 ・それぞれの学習過程における自己評価を大切にしていく。			
(8) 成果と課題 ・総合的学習の時間と教科との関連。 ・時間の運用と日課表の作成。 ・総合的学習の時間の指導計画の作成。 ・学習過程における支援のあり方。			

※テーマの分類 ①横断的・総合的な課題 (①ーア 国際理解 ①ーイ 情報 ①ーウ 環境 ①ーエ 福祉・健康 ①ーオ その他) ②児童生徒の興味・

関心に基づく課題 ③地域や学 校の特色に応じた課題